

○氏名： 飛田 仁

○会員番号： PEN0030

○専門分野： Mechanical

○試験日： 2008 年10 月26 日 (日) 東京・芝浦工業大学豊洲キャンパス

○使用した参考書、問題集：

- ① Lindeburg, 1001 Solved Engineering Fundamentals Problems Third Edition
- ② Lindeburg, Mechanical Engineering Reference Manual Twelfth Edition
- ③ Lindeburg, Practice Problems for the Mechanical Engineering PE Exam Twelfth Edition

1. FE 試験の勉強

①は2007 年10 月にFE 試験を受験するのに使用した問題集ですが、この問題集は16 分野 (数学、経済、単位系、流体、熱力学、動力、化学、統計、材料、材力、AC/DC 電流、物理、数値モデル、計算) の問題が1冊になったもので、暫く勉強から遠ざかっていた頭に一通り全体を整理するという意味でいい問題集でした。ただ、間違いなども多いので注意が必要です。10 問/Day として約100 日を目標としましたが、実際には8 月盆休みにスタート、試験直前までに約8 割を終えて試験に臨みました。FE 試験はこれ一冊で十分でした。

2. PE 試験の勉強

②と③はFE 試験の合格通知をもらった勢いでAmazon.com で2 冊\$195 で購入しました。が、①の問題集と比べレベルがかなり違うことに愕然とし、暫く放置していました。7 月末にPE 試験を申し込み、8 月中旬から、これはマズイと、とりあえず①を繰り返すことにして、改めて②に目を通してみるとDepth Exam は、3つ専門分野 (HVAC and Refrigeration、Mechanical Systems and Materials、Thermo and Fluid systems) のから1つを選択すればよいと分かりました。結局、②は仕事上で使うことの多い設計・材力関係のTopicsだけ英文を読むだけ読んだという勉強になりましたが、あまりに分厚いため持ち歩く訳にもいかず、見開きページをA4 にコピーし通勤電車の往復時間を読む時間に充て200 枚相当を読みました。③は、専門に関係する問題を読んで回答に目を通す程度でほとんど手付かずのままでした。

3. 体験記

PE 試験は準備不足のまま臨み、試験日に持ち込んだのは、Reference Manual のみ。午前中のGeneral は50%、午後のDepth は70%程度いくかどうかという手ごたえで試験を終えました。これでは無理だろうとあきらめていましたが、1 月に合格通知を頂いたときには「まさか」と思いました。択一式問題の弊害かもしれませんが、回答絞り込みの中で選択母数が減り正解の可能性が高くなったのかもしれない。FE、PE とも問題は、分かりやすい問題というような気がしました。出来るところはエラーをしないということが大事なポイントかもしれません。

現在、JSPE からの情報を頼りにこれからPE 登録をしようとしています、これはこれでまた大変そうです。

最後に、久しぶりの試験勉強でしたが、期間中、週末遊びが減った娘と妻には協力を感謝しています。（繰り返さずに済んでよかったです。）